

平成30年度 第7回市民と議会の意見交換会 実施内容

H30. 7. 27～7. 28

喜多方市議会

開催状況

日 時	会 場	参加者数 (人)		
		男	女	計
7月27日 (金) 午後6時30分～8時	高郷公民館	7	0	7
	塩川福祉センター	12	1	13
	喜多方プラザ	8	5	13
7月28日 (土) 午後4時～5時30分	喜多方市役所ホール棟	12	5	17
	山都保健センター	6	0	6
	熱塩加納会館	6	1	7
合 計		51	12	63

班及び役割分担

会 場	高 郷 公 民 館	塩 川 福 祉 セ ン タ ー	喜 多 方 プ ラ ザ
	喜 多 方 市 役 所 ホ ー ル 棟	山 都 保 健 セ ン タ ー	熱 塩 加 納 会 館
班	1 班	2 班	3 班
司会者（班 長）	江 花 圭 司	渡 部 勇 一	遠 藤 吉 正
座 長（総務委員会）	小 林 時 夫	渡 部 信 夫	佐 藤 忠 孝
〃（文厚委員会）	遠 藤 金 美	渡 部 一 樹	齋 藤 仁 一
〃（産建委員会）	坂 内 鉄 次	矢 吹 哲 哉	上 野 利 一 郎(27日) 渡 部 孝 雄(28日)
報告者（総務委員会）	小 林 時 夫	渡 部 信 夫	田 中 雅 人(27日) 長 澤 勝 幸(28日)
〃（文厚委員会）	遠 藤 金 美	渡 部 一 樹	山 口 和 男
〃（産建委員会）	坂 内 鉄 次	矢 吹 哲 哉	菊 地 と も 子
書記者（総務委員会）	五 十 嵐 吉 也	齋 藤 勘 一 郎	佐 原 正 秀
〃（文厚委員会）	田 中 和 加 子	大 川 原 謙 一	山 口 和 男
〃（産建委員会）	後 藤 誠 司	関 本 美 樹 子	菊 地 と も 子
	上 野 利 一 郎	小 島 雄 一	
	田 中 雅 人	佐 藤 一 栄	

各常任委員会のそれぞれのテーマについていただきましたご意見・要望等については、議会から市当局への政策提言の参考とし、その内容に生かしてまいります。

各常任委員会のテーマ

総務常任委員会：「住民主体によるまちづくり」について
 文教厚生常任委員会：「小中学校の適正規模適正配置」について
 「防災・減災の取組」について
 産業建設常任委員会：「地域資源の発掘・活用」について

テーマ以外でいただいたご意見・要望等をご紹介いたします。それぞれの内容につきましては、ご要望としてお受けする事項、市当局へ伝える事項などの整理をし、うち市当局へ見解を求め、確認等を行いました事項につきましては、その内容（対応）を記載いたしました。
 いただきましたご意見・要望等につきましては、議会としてもその実施・実現等、今後も鋭意対応につとめて参ります。

No.	意見・要望等	会場
1	行政に対して、議員も負けずにしっかりと対応を。	高郷公民館
2	区長は行政との橋渡し何事も腹を立てずに対応している。	高郷公民館
3	家賃が無料の市営住宅を。	高郷公民館
4	揚津地区での地滑りでは、県道新郷・荻野停車場線が被害を受けたが、阿賀川右岸の道路として、トンネルを通す等しっかり整備すべきである。	高郷公民館
5	小学校にエアコンをつけてほしい。	塩川福祉センター
6	トップセールスが度々実施されているが、目標、結果などを市民に伝えてほしい。	塩川福祉センター
7	豊川・慶徳線1-4号線インターまでの接続完成後、北側・南側の農振除外できないか。	喜多方プラザ
8	喜多方で安心して出産できるのか。	市ホール棟

9	岩月夢想館の保存を（昭和村では喰丸小を保存）。太用寺橋からの観光ルートに。	市ホール棟
10	認知症、熱中症対策で、長野県と富山県は、毎日 1.5～2.5 リットルの水を飲むことをすすめている。	市ホール棟
11	子どもが遊ぶ姿が見られない。親子で遊べる施設を整備してほしい。	市ホール棟
12	喜多方は農業のまちだった。子どもが減っているというが、農業を守る知恵を出して欲しい。	市ホール棟
13	根小屋の地蔵をピーアールすべきでは。	市ホール棟
14	水道事業は市直営で行っているのか。市直営の場合、今後も継続していくのか。	市ホール棟
15	渇水により水稻の被害も出ているようだが、渇水対策本部と現地が連携しているのか。	市ホール棟
16	本庁、総合支所での職員の昼食の取り方を考えてほしい。別室なり、時間差なり、市民の前で食事をすべきではない	山都保健センター
17	耶麻農高を考える会に、市長と地元議員も出てほしい。耶麻農高をなくさないでほしい。	山都保健センター
18	各課によっては適材適所を考えるべきである。	熱塩加納会館
19	若者がいない問題と結婚の問題。 結婚しない人が何人もいるが、市はどのように考えているか。婚活活動を進め結婚促進を図るべきである。	高郷公民館 熱塩加納会館

No.	意見・要望等	会場	対応
20	市の配布物を適正にして、無駄削減につなげていただきたい。回覧で済むものは回覧にするなどの対応を。	市ホール棟	【当局へ見解を求めた】ところ、企画調整課より「市民へのお知らせは、広報紙への掲載が困難な場合を除き、原則として広報紙に掲載することとしておりますが、今後改めてルールの徹底を図ってまいります。」との回答でした。
21	地域の運動会への補助についての要望をしたい（熊倉町行政区）。	市ホール棟	【当局へ見解を求めた】ところ、中央公民館より「地域の運動会については、市から市体育協会を通して各地区体育協会へ補助する方法、市会計から支出する方法で支援をしております。」との回答でした。
22	塩川小学校の通学路で、国道から駅に通じる道路が、夕方暗いので防犯灯を設置してほしい。	塩川福祉センター	【当局へ見解を求めた】ところ、建設課より「国道から駅に通じる道路には、現在公設街路灯 1 基と商工会で設置している街路灯 15 基ありますが、暗い場所については、地元行政区と街路灯の設置を協議してまいります。」との回答でした。今後の推移を見守ります。

23	資源があっても動物の被害が多すぎて、中山間地での生産は大変難しい。精神的にまいってしまう。有害鳥獣対策を考えて欲しい。	熱塩加納会館	<p>【当局へ見解を求めた】ところ、環境課より 「市は、集落内の動物のエサとなる物や隠れ場所の除去等を行う「生息環境管理」、電気柵による侵入防止や花火による追払い等を行う「被害防除」、有害鳥獣の駆除や個体数の調整を行う「捕獲」からなる総合対策を行っております。</p> <p>また、これらの取組みは行政だけで行っても効果が限定的であることから、集落住民と行政や関係機関が一体となった地域ぐるみで総合対策を推進するため、「集落環境診断」（住民・行政・専門家などが参加し、集落単位で鳥獣被害が発生している要因や対策について整理して、野生鳥獣を誘引しない環境を作っていくための合意形成手法）による地域ぐるみの体制づくり、及び地域の特性に沿った対策を支援しております。」との回答でした。</p>
24	猟友会への補助が喜多方は少ないのではないかと。もっと補助金を増やしてほしい。	熱塩加納会館	<p>【当局へ見解を求めた】ところ、環境課より 「有害鳥獣対策にかかる支援の一環として、猟友会喜多方支部に対しては、支部より要望された額を、本市と北塩原村、西会津町の3市町村で人口割・隊員数割・森林面積割により按分し、負担金として支出しております。</p> <p>また、本市鳥獣被害対策実施隊に対しては、条例の定めに基づき報酬を支出しているほか、有害鳥獣の捕獲実績に伴う報償費、及びクマの箱わな設置・巡回・撤去の際の捕獲活動費を支出しております。」との回答でした。</p>
25	高齢者の住まいの問題と空き家問題 昔ながらの大きな家に、高齢者一人暮らしが目立つので、維持管理が困難である。出来れば、高郷に高齢者が住める市営住宅があればよいのではないかと。	高郷公民館	<p>【当局へ見解を求めた】ところ、建築住宅課より 「市営住宅の整備方針につきましては、市の人口動向や地域の課題の整理、需要等を検証して検討してまいります。</p> <p>また、活用できる空き家については、管理者等へ空き家バンクへの登録や適正管理についての周知を図ってまいります。」との回答でした。</p>
26	公園には子供用の遊具はあるが、大人用の健康器具などあれば、健康増進になると思うので要望したい。	市ホール棟	<p>【当局へ見解を求めた】ところ、建設課より 「現在整備を進めている御殿場公園においては、健康増進遊具の導入を予定しております。</p> <p>他の公園については、平成32年度までの公園施設長寿命化事業により遊具の更新を行ったのちに、住民ニーズ等を把握しながら検討いたします。</p> <p>また、ベンチの更新が必要な場合には、健康増進機能を有している器具の導入を検討いたします。」との回答でした。今後の推移を見守ります。</p>

27	街路灯のLED化を推進してほしい。	市ホール棟	【当局へ見解を求めた】ところ、建設課より 「行政区間などの市設置街路灯については、行政区からの要望に対し新設のLEDを設置しております。また、既存の街路灯においては、修理が不能となった街路灯のLEDへの切り替えを行っていますが、今後は、既設街路灯のLEDへの切り替えも推進してまいります。」との回答でした。
28	豊川・慶徳線1-4号線について、喜多方入口沿いに桜を植えてほしい。	市ホール棟	【当局へ見解を求めた】ところ、建設課より 「本路線については、外環状道路として整備を予定しており、現在のところ人や車が目的地まで向かうための道路として計画しており、植樹の計画はございません。今後の事業進捗に伴い残地など植樹可能な用地が確保されれば、維持管理なども含め、周辺住民の意見を踏まえながら検討いたします。」との回答でした。今後の推移を見守ります。
29	板ノ沢付近のトンネル化ができないか。	熱塩加納会館	【当局へ見解を求めた】ところ、農山村振興課より 「板ノ沢付近での林道について、トンネル化する計画はなく、実施は難しいものであります。」との回答でした。
30	Iターン・Uターン・空き家対策の充実が必要だ。ワンストップになっているのか。情報が古く収集しているのか疑問である。最新情報を掲載してほしい。対応の充実を求める。	熱塩加納会館	【当局へ見解を求めた】ところ、農山村振興課、建築住宅課より 「Iターン・Uターン等をはじめとする移住希望者に対し、ワンストップ窓口となり、関係団体及び担当課との連携を図りながら、地域情報や生活環境、各種制度の紹介など総合的な相談対応を行っております。 空き家の情報については、平成30年より空き家バンク制度を立ち上げ情報を公開しております。 現在、店舗4件、住宅1件を市のホームページと全国版の情報サイトに掲載しております。 今後、空き家バンクへの登録手続き等が済み次第、情報を更新してまいります。」との回答でした。

これらの、いただきましたご意見・要望等につきましては、議会としてもその実施・実現等、今後も鋭意対応につとめて参ります。